

西公民館だより

2020年2月20日

発行 西公民館

福山市西町1丁目19-2

メール:nishi-kouminkan@city.fukuyama.hiroshima.jp

Tel 925-0442

◆本庄コミュニティセンター・西公民館合同事業(講演会)◆ 西公民館 初公演の「手話漫才」で抱腹絶倒!



■12月14日(土)西公民館で本庄コミュニティセンターと西公民館の合同事業(講演会)として「手話漫才」が開催されました。これは人・まち・みらいづくり～西学区～「人権文化が根付いた地域社会の実現への取り組み」を西学区から発信し、誰もが幸せに暮らすためにどうすればよいかを考える事を目的に毎年開催されています。

◆今年講師に「萬屋手話本舗 ぶ～&み～企画」のお二人をお招きして、「手話で笑いのバリアフリー」と題して漫才をして頂きました。

◆生まれつき聞こえない「み～」(佐藤正士さん)、聞こえる「ぶ～」(三宅寿さん)です。「み～」が手話と身振りで繰り出すボケに、ぶ～」が巧みに通訳しながらつつこむ。お客は聞こえる人、聞こえない人、いろいろな人たちと「笑い」を共にして音のない手話の世界に触れることが出来ました。



◆漫才の次は「手品」です。「ぶ～」さんが箱の中から色々なものを取り出したり、どんぶりに紙を切って水を入れると「うどん」になったり、ハンカチの横線がたて線になったり、トランプカードの数字当てなどビックリする手品を見せてもらいました。手話で漫才と手品までして、子どもの心をわしづかみにし、講演らしくない素敵な楽しい講演でした。

◆次は「徹子の部屋」ならぬ「館長の部屋」でのトークショーがありました。ステージでは西公民館長がお二人にインタビューをしました。自己紹介をしてもらって、○どちらが「ぶ～」「み～」さんですか? ○健聴者の「ぶ～」さんが手話を習うきっかけは? ○耳の聞こえない「み～」さんはご両親からどのように育てて頂きましたか? 等々質問をしながら気付かされたことは、二人の言葉と仕草の中に『優しさ』が潜っていた事でした。相方に分るように、手話で伝えながら、相手の気持ちにより添い強く包みこんでいました。



◆最後の「手話漫才」は、耳の聞こえない「ぶ～」さんの至極の芸を見せてもらいました。テレビやゲームに出てくるヒーローを形態模写する芸は天下一品で、客席は怒涛の拍手と笑いでいっぱいになりました。この講演で「ボランティア」という手話が『一緒に歩く』という表現になっていたことに気づかされました。



西学区とんど祭りを開催しました！



まちづくり実行委員長挨拶

■1月11日(土)10時、西小学校校庭で、とんどを燃やす「西学区とんど祭り」が西学区まちづくり推進委員会のふれあい事業として開かれました。350人の参加者で、福山の伝統文化を体験し、「豚汁」をいっぱい食べて、今年も皆が助け合ってまちづくりに頑張ろうと誓い合いました。



西小PTA会長指揮で『点火！』



女性実行委員の豚汁の接待に長蛇の列です

とんどに1年の無病息災を願って！



お餅を食べて頑張るぞ



西消防分団の皆さまお世話になりました。



実行委員長閉会挨拶

◆西分団消防祝賀会が開かれました!◆

■1月12日(日)14時より西公民館で福山市消防団西分団祝賀会が西分団後援会(会長 近藤俊一,構成:西学区町内会連合会及び明王台自治会連合会)の主催のもとに開催されました。この祝賀会は福山市消防団西分団(分団長 佐藤登志海 団員 25名)が市民の生命と財産を守るために日夜奮闘されている労をねぎらうと共に,日頃の活動に感謝の意を込めて,毎年消防出初式の日(火)の午後に開催されているものです。

◆今年の祝賀会は福山市消防団本部,福山市消防局,南消防署,北消防署の幹部の皆さまや西学区及び明王台学区の関係者の来賓を含めて総勢69名の参加のもと盛大に開催されました。近藤後援会長の挨拶に続き,団員の表彰があり,来賓の挨拶を頂きました。会食で盛り上がった後は西分団員のユーモアあふれる自己紹介で祝賀会が終了しました。西分団の皆さん!学区民一同,日頃の活躍に感謝するとともに今年も活発な活動を期待しています。



【西分団第1班の皆さま】



【西分団第2班の皆さま】



【昨年9月12日(火)に
学区内小火で出動】



【西分団は午前中に
福山市消防出初式に参加】

♡ コロコロパークのクリスマス会 ♡

■12月7日(土)10時、西公民館の社会教育活動事業として小学生対象コロコロパークのクリスマス会が60名の参加で開かれました。どんぐり文庫の読み聞かせボランティアの皆さん8名が素敵なお話と工作をしてくれました。◆お話は①大型絵本「動物身長測定」の読み聞かせ②数字と文字当てのクイズ③創作劇「てぶくろ」。続いて会場を実習室に移動して、「ハーバリウム」の工作をして終わりました。盛りだくさんの内容でお土産を胸に抱いて帰りました。



大型絵本「動物身長測定」の読み聞かせ



数字と文字当てのクイズ



創作劇「てぶくろ」



花の水(オイル)中花ハーバリウム

◆放課後子ども教室で居場所づくりをしています◆

紙飛行機 1月15日(水) 図書室・体育館

■今年度から新たな講座として毎学期1回①紙飛行機②防災訓練が加わりました。「紙飛行機」は西堀端の前田さん、本田さん、紙山さんが担当して世界で一番の滞空時間を持つ「スカイキング」の折り方を教えていただき、体育館で思いっきり飛ばして遊びました。



手話教室 1月22日(水) 図書室

■西小学校では難聴学級が幼・小・中の一貫教育をされています。健聴の児童も手話を学んでコミュニケーションが出来るように手話教室を新設しました。担当は西小の旗手先生にお願いして、毎月1回テーマを決めて「楽しい手話教室」をして頂いています。1月は色々な種類の「スポーツ」に係わる手話を学びました。



防災訓練 1月29日(水) 図書室

■東日本大震災では「釜石の奇跡」として大部分の児童と生徒が津波から逃げて助かりました。これは学校で防災の勉強と避難訓練を積み重ねた成果と言われています。地域の子どもの命を守るために防火協会の西迫さん・伊達さん・松川さんが担当で放課後子ども教室で子どもたちは真剣に防災を学んでいます。



編集後記 本庄コミュニティセンターと西公民館の合同事業として「手話漫才の講演会」を開催しました。目的は「誰もが幸せに暮らすために人権文化が根付いた社会の実現」で、それに沿った最適な行事でした。人は異質なものは排除して同質なものだけで結びつこうとしがちです。しかし、全ての存在は関係し合っているので、お互いに理解と助け合う努力を学び続けなければやがては消えてなくなります。人々がつながる喜びを深めて頂くため、西公民館を活用して頂きたいと願っています。

(西公民館長記)